

当面の経済対策と平成22年度の
当初予算編成に関する要望

平成21年12月11日

長野県議会 県民クラブ・公明

当面の経済対策と平成22年度の当初予算編成に関する要望

1 年末年始にかけて県民の暮らしを守る施策の実行

県内経済の改善が進まない中、多くの県民が現在の生活に不安を持ち、将来に期待がなかなか持てない状況が続いています。県民ニーズを的確に把握して、県民が安心して年末年始を迎える事が出来る財政措置と諸施策をすすめること。

2 平成22年度当初予算編成に関する要望

国が来年度予算を策定するなか、県として国の動向を的確に把握して対応すること。

- (1) 県財政の健全化
- (2) 県中期総合計画に基づく諸施策の推進
- (3) 中小企業への支援体制の拡充
- (4) 県内雇用の促進と雇用の創出
- (5) 高校生を含む若年層の雇用促進
- (6) 新型インフルエンザ対策
- (7) 医師・看護師等医療従事者の確保に向けて事業の推進

- (8) がん対策の総合的推進
- (9) 県立病院の独立法人化へ向けて速やかな移行
- (10) 食育推進事業の拡充
- (11) 地域発元気づくり支援金 10 億円確保
- (12) 信州松本空港利用促進・活性化対策
- (13) 担い手の育成、遊休荒廃地の解消、有害鳥獣対策等
やる気の出る農業振興策の推進
- (14) 安心・安全対策の推進（災害に強い県土作り）
公共事業（道路、緊急輸送道路、橋梁、治山、河川、
砂防、維持、修繕、耐震化、交通安全）の推進
- (15) 地域高規格道路松本系魚川連絡道路、木曾川右岸道路等の
建設促進
- (16) 地球温暖化対策の施策強化
- (17) 総合的森林整備事業の推進と森林税の更なる活用
- (18) 長野県らしい教育の再生と特に不登校対策の推進
- (19) 信州ディステーションキャンペーン等
魅力ある観光事業の推進

